

各位



平成 29 年 12 月 8 日

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所

兵庫県 次世代産業の創出による雇用創造プロジェクト/ものづくり基盤技術の高度化事業  
「ものづくり技術におけるレーザ加工への期待」技術講演会開催のご案内

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また平素は当財団の運営にご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

さて今回、「兵庫県 次世代産業の創出による雇用創造プロジェクト/ものづくり基盤技術の高度化事業」の一環として、ものづくり企業を対象に本技術講演会を開催いたします。

本講演会ではレーザを用いた新しいものづくり技術について講演いたします。ものづくり企業の製品競争力向上に有用な加工技術のレベルアップに大いに役立つと思われるので、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

なお、会場の都合により、定員になり次第、締め切らせて頂きますので、早めにお申し込みいただきますようお願いいたします。

敬具

記

◆講演会名 兵庫県 次世代産業の創出による雇用創造プロジェクト/ものづくり基盤技術の高度化事業  
「ものづくり技術におけるレーザ加工への期待」技術講演会

◆参加費 無料

◆開催日時 平成30年1月16日(火) 13:15 ~ 17:00

◆開催場所 尼崎リサーチインキュベーションセンター 2F 小ホール

〒660-0083 尼崎市道意町7丁目1番3 TEL:06-6415-2500

[アクセス]ホームページアドレスをご参照ください。

<http://aric-ama.co.jp/access>

◆プログラム 【開会挨拶】 13:15~13:20

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 専務理事 山田 猛

【講演内容】

(1)機械加工の最近の動向と超複合加工機について 13:20~14:05

オークマ(株) 技術本部 先端技術開発課 山本 誠栄 氏

年々ニーズが高まる部品の複雑化や一体化に対応するため、旋削加工、ミーリング加工といった機械加工の工程集約に加え、レーザ加工技術を融合した超複合加工機を開発した。講演では、当社機械による最新の工程集約事例を紹介します。

(2)金属3D プリンタの最新動向 14:05~14:50

(株)J・3D 高関 二三男 氏

金属3Dプリンタを使用したモノづくりが海外を中心に進み、3次元水管を付加した

樹脂、ダイカスト金型、自動車、航空機の高機能部品、また医療の分野にも使われています。欧米に遅れを取っている日本の金属3Dプリンタ技術ですが、(株)J・3Dでは独自技術で日本の金属3Dプリンタを牽引しており、4年間にわたる金属3Dプリンタの受託造形の経験を皆様の設計思想に活かして頂けるよう解説します。

【休憩】 14:50～15:00

(3)レーザ溶接におけるシームトラッキングシステム 15:00～15:45

前田工業(株) 商品開発部 鳥越 功 氏

大型構造物へレーザ溶接を適応する際に、ギャップや狙いずれが課題として挙げられる。本件は、中厚の軟鋼を溶接する際のシームトラッキング技術と継手ギャップ適応制御について紹介します。

(4)レーザ加工システムとIoT技術 15:45～16:30

トルンプ(株) レーザ技術部 中村 強 氏

TRUMPFのレーザーは装置の状態を監視し不具合の予兆を検知したり、溶接状態をモニタリングできるセンサーをそろえています。本稿ではこれらの機能をIoTにより遠隔で監視できるTRUMPFの最新レーザー技術をご紹介します。

(5)レーザ加工技術動向調査 16:30～16:45

AMPI 研究開発部 高橋 渉 氏

最近のレーザ加工技術の動向調査結果(主として各種レーザ関連学会、また展示会)について報告します。

【閉会挨拶及び事務連絡】 16:45～17:00

(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 研究開発部長 殖栗 成夫 氏  
アンケートへの記載のお願い。

◆定員 40名

◆申込み要領 添付用紙に、貴社名、ご出席者名等をご記入の上、  
12月26日(火)までに、FAXもしくはE-mailでご返信お願いいたします。

◆問合せ先 (一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 ものづくり支援センター 研究開発部  
高橋 渉  
TEL:06-6412-7745 FAX:06-6412-7776  
E-mail:takahashi@ampi.or.jp

以上